

基礎交付金事業実績書

団体名：宝江コミュニティ運営協議会

1 総事業費 2,595,070 円

2 事業内容

(1) 事業名 宝の花プロジェクト事業

事業費	1,027,462 円
事業内容	【ふれあい分野】 ○居場所づくり「まなぼうず」 令和6年7月23日(火)～8月9日(金) 参加者：延べ312人 令和6年12月24日(火)～12月26日(木) 参加者：延べ76人 令和7年3月25日(火)～3月28日(金) 参加者：延べ99人 ○館神楽の伝承活動 「装束の着付け教室」 令和7年2月14日(金) 参加者：34人 ○地域リーダーの育成 令和6年8月17日(土) 「宝江地域リーダー育成研修会」 参加者：16人 【つどい分野】 ○宝(T)カフェの開催 開催日：令和6年9月21日(土) 内 容：ワークショップ・マナー講座 参加者：510人 開催日：令和6年12月22日(日) 内 容：クリスマスパーティー 参加者：45人 開催日：令和7年2月13日(木) 内 容：庄司恵子&KASUMI 母娘ステージ 参加者：86人 ○親子グラウンドゴルフ交流会 開催日：令和6年8月3日(土) 会 場：中田球場 参加者：50名 ○室内グラウンドゴルフ交流会 開催日：令和7年2月19日(水) 会 場：中田総合体育館 参加者：36人 ○おさがりマルシェ

	開催日：令和6年6月29日(土)～30日(日) 参加者：180人 開催日：令和6年12月7日(土)～9日(月) 参加者：166人 【あんしん分野】 ○宝江クリーンキャンペーン 開催日：令和6年10月26日(土) 内 容：清掃活動 参加者：33人 ○通学路の安全確保 ○防犯活動 【定例会議等】 ○定例会議 開催日：令和6年5月 9日(木) 7月11日(木) 9月 5日(木) 11月 7日(木) 令和7年1月28日(火) 3月21日(金) 参加者：70人 ○全体会議 開催日：令和6年6月7日(金) 参加者：16人 ○策定会議 開催日：令和6年8月20日(火) 10月 8日(火) 11月26日(火) 令和7年2月18日(火) 参加者：43人
事業成果	【ふれあい分野】 ・昨年度から継続し、子どもの居場所づくり「まなぼうず」を開催した。今年度は、夏季休業、冬季休業、春季休業に学習会を実施した。中学生高校生ボランティアを中心に企画した「ミニ運動会」「縁日」「かき氷&スイカ割り」「合気道教室」といったイベントも含め、令和6年度は21日間開催することができた。また、中学生高校生ボランティアも小学生に寄り添いながら学習支援にあたり、世代間交流も行われ充実した事業となった。 ・館神楽の伝承活動として、館神楽保存会の協力のもと「神楽装束の着付け教室」を開催した。対象となる宝江小学校4・5年生の保護者は、5月に開催される運動会へ向けて、デモンストレーションの動画を撮りながら熱心に参加していた。何度も繰り返し着付けをしている保護者もあり、企画してもらえてよかったとの感想をいただいた。 ・地域リーダーの育成事業は、中学生高校生ボランティアと宝江の魅力探しのワークショップを行った。「何もないところがいいところ」といった意見などが出された。その後、バスで移動しボウリング体験をしながら親睦を深めた。 【つどい分野】

	・宝（T）カフェについては、1回目は子育て世代を対象にワークショップとマネー講座、2回目は宝江小学校児童を対象にクリスマスパーティー、3回目は一般を対象とした講演会を開催した。 ・9月は、雨天だったため、B&G海洋センターをメイン会場にワークショップ17店舗、キッチンカー6店舗の出店によるかたちで開催した。雨天ではあったが、どの店舗も好評で、完売する店舗も多くあった。多目的ホールでは、マネー講座を行い親子でお金について学ぶ機会となった。 ・12月のクリスマスパーティーでは、3人の講師をお招きし、つまみ細工、クリスマスケーキ、ワイヤークラフトの3つのワークショップで制作体験をした。その後、プロジェクト委員からクリスマスプレゼントを参加者全員に贈呈した。参加した児童からは、上手にできてうれしかった、可愛らしくできたと好評だった。 ・2月の講演会では、庄司恵子氏とKASUMI氏を講師に迎え母娘ステージを開催した。歌や三味線といったステージと軽快な語り口に大変盛り上がりを見せていた。 ・宝江小学校の児童親子を対象に、グラウンドゴルフ交流会を開催した。親子グラウンドゴルフ交流会は、中田球場（ナイター）を会場に実施した。夜間ということもあり、なかなかゴールに入らずに苦戦する様子も見られたが、汗を流しながら家族での時間を楽しんでいた。 ・一般を対象に、室内グラウンドゴルフ交流会を開催した。日ごろからグラウンドゴルフを定期的に行っている方々の参加が多数あり、お互いに助言をしながら楽しく競技していた。初めての方も上手に競技し、和気藹々とした雰囲気で行われた。 ・おさがりマルシェについては、スタッフを常駐せずに、自由に持ち帰っていただくかたちとした。準備や片付けには、宝の花プロジェクト協力員に協力をもらい、スムーズな運営をすることができた。今後も、定期的開催し、多くの家庭へ提供する機会を作っていきたい。 【あんしん分野】 ・中学生アンケート調査でも課題となっていたごみのポイ捨て対策として、宝江クリーンキャンペーンを実施した。宝江小学校児童と保護者、プロジェクト委員、コミュニティ役員30名ほどで、そよかぜラインを二手に分かれて清掃活動を行った。45Lのゴミ袋でおおよそ10袋以上のゴミが集められた。「少し疲れたけどきれいになってよかった」「来年はもっときれいになっているといいな」と児童も話しており、今後も継続して行っていくことで、ポイ捨てゴミの減量化につながればと思う。 ・防犯活動の一環として「防犯パトロール中」、通学路の安全確保のため「交通安全運動実施中」ののぼりを掲げた。本年度も通学路付近でのぼりを掲げ、啓発活動を積極的に行った。次年度も継続していきたい。 【全体会議等】 ・体制を変えてから2年目となり、計画する委員と実行に移す協力員と分けて運営を行ってきた。継続の役員が多かったおかげで、地域づくり事業について理解を深めてもらいながら進めることができた。 ・事業の開催や新年度の事業については、子育て中の若い世代から積極的な意見が出された。今後も、不特定多数が集まるイベントの他、
--	--

	親子での参加や地域の方々が参加しやすい事業展開を行っていきたい。
--	----------------------------------

(2) 事業名 先進地視察研修事業

事業費	0 円
事業内容	○ハラスメント研修会の開催 開催日：令和6年10月19日(土) 内 容：ハラスメントの基礎知識 参加者：27 人
事業成果	・組織内の知識を深めるために、ハラスメント防止研修会を開催した。今回研修会を行ったことで、ハラスメント行為の重大さや認識のずれなどを再確認することができた。今後も定期的に研修会を開催し、委員相互の共通理解をしていきたい。

(3) 事業名 地区民運動会事業

事業費	168,695 円
事業内容	○宝江小学校春季大運動会と合同開催 開催日：令和6年5月18日(土) 会 場：宝江小学校校庭 内 容：フライシートリレー 借り物競争 全2種目 参加者：523 人
事業成果	・本年度は、種目を見直しフライシートリレーと借り物競争の2種目を行った。 ・令和5年度の卒業生11名が中学生ボランティアとして参加し、地区民と交流を図りながら運営の協力をしてもらった。また、「子ども神楽～八幡舞～」では、地域ボランティアが製作した衣装をまとい演舞を行った。 ・小学校と地域が一体となることにより、児童が郷土愛を育む意識を高め、また、中学生も含めた幅広い世代が関わることによって地域が活性化されているように感じた。

(4) 事業名 宝江コミュニティまつり事業

事業費	243,383 円
事業内容	○宮城県警察音楽隊による演奏 開催日：令和6年11月10日(日) 会 場：中田総合体育館 内 容：【オープニング】 宝江小学校児童による「八幡舞」の演舞 宮城県警察音楽隊によるステージ 参加者：206 人
事業成果	本年度は、宮城県警察音楽隊による演奏とカラーガード隊のステージをメインに開催した。実行委員より音楽鑑賞を提案され、本年度の内容が決定し実行に至った。多くの地域住民が来場し、迫力のある演奏

	に圧倒され、カラーガード隊の動きにも魅了されていた。オープニングを飾った子ども神楽では、慣れないフロアでの演舞に緊張な面持ちではあったが、観客席からも盛大な拍手が沸き起こった。
--	--

(5) 事業名 夏休み親子映画鑑賞会事業

事業費	362,061 円
事業内容	○夏休み親子映画鑑賞会 開催日：令和6年7月19日（金） 会 場：中田総合体育館 内 容：「映画ドラえもん のび太の地球交響楽～ちきゅうシンフォニー～」 参加者：244人
事業成果	今年度も新型コロナウイルス感染症予防対策のため、中田総合体育館を会場に行った。整理券の配布は行わず、観覧席を区画分けするなどの対策を取りながら、安心して鑑賞できる環境づくりを徹底した。来場者は平年並みではあったが、親子だけでなく家族全員が心から楽しめるような事業を行っていききたい。

(6) 事業名 コミュニティ組織運営事業

事業費	793,469 円
事業内容	○総会、委員会、各部会議 ・コミュニティ行事の検討 ○防犯に関する事業 ・卒業記念品・入学記念品の授与 ○緑化推進事業（緑の募金交付金事業含む） ・各行政区へ花苗の配付 ・宝江小学校へ花苗の配付 ○ふれあいセンターだよりの発行（4回） ○SNSを活用した広報活動 Facebook、Instagram
事業成果	・今年度は、花いっぱい運動や防犯活動を中心とした事業を行った。各種会議の開催で地域づくりの向上と啓発等が話し合われ、地域全体で積極的に取り組むことができた。活発な意見が多数出され、コミュニティ組織の育成を図ることができた。 ・ふれあいセンターだよりを定期的に発行することにより、地域の興味関心を高めることができた。また、SNSを活用した広報活動も積極的に更新し、地域の垣根を越えて周知することができた。